

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

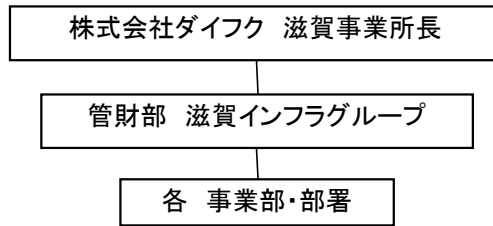
(第1面)

産業廃棄物処理計画書	
令和 元年 6月 28日	
滋賀県知事 三日月 大造	殿
提出者	
住 所 滋賀県蒲生郡日野町中在寺1225番地	
氏 名 株式会社ダイフク 滋賀事業所	
滋賀事業所長 喜多 浩明	
電話番号 0748-53-0321	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	株式会社 ダイフク 滋賀事業所
事業場の所在地	滋賀県蒲生郡日野町中在寺1225番地
計画期間	平成31年4月1日から令和2年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	小分類：物流運搬設備製造業 [2533]
②事業の規模	前年度の製造品出荷額 2,467億円
③従業員数	1,497人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別シート「処理工程表」を御参照願います。

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（平成30年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	木くず
	排出量	147 t	343 t
	(これまでに実施した取組)  特にありません。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	木くず
	排出量	154 t	360 t
	(今後実施する予定の取組)  特にありません。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 分別している産業廃棄物の種類：廃プラスチック類（混載）、リサイクルプラ。分別に関する取組：分別箱、掲示等により発生時点から分別している。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 現状の分別ルールを定着させて、更なるリサイクル率向上を目指す。

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

「廃プラスチック類・木くず（廃木材）」と同様です。

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（平成30年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃アルカリ	廃油
	排出量	34 t	80 t
	(これまでに実施した取組)		
特にありません。			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃アルカリ	廃油
	排出量	36 t	84 t
	(今後実施する予定の取組)		
特にありません。			

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 廃アルカリと廃油が混ざらないように容器を分けて保管している。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 特にありません。

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

「廃プラスチック類・木くず（廃木材）」と同様です。

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（平成30年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	
	排出量	583 t	
	(これまでに実施した取組)		
特にありません。			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	
	排出量	612 t	
	(今後実施する予定の取組)		
特にありません。			

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 排水処理施設の汚泥を脱水、乾燥処理し、残渣（乾燥汚泥）は委託業者でセメント原料化している。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 特にありません。

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（平成30年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	木くず（木製パレット）
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	（これまでに実施した取組）  特にありません。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	木くず（木製パレット）
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t
	（今後実施する予定の取組）  特にありません。		

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（平成30年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	木くず（木製パレット）
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
（これまでに実施した取組）  特にありません。			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	木くず（木製パレット）
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0 t	0 t
（今後実施する予定の取組）  特にありません。			

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（平成30年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃アルカリ	廃油
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組)  特にありません。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃アルカリ	廃油
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組)  特にありません。		

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（平成30年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃アルカリ	廃油
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
(これまでに実施した取組)  特にありません。			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃アルカリ	廃油
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0 t	0 t
(今後実施する予定の取組)  特にありません。			

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（平成30年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	
	(これまでに実施した取組)  特にありません。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0 t	
	(今後実施する予定の取組)  特にありません。		

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（平成30年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	535 t	
(これまでに実施した取組)  特にありません。			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	562 t	
(今後実施する予定の取組)  特にありません。			

## (第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（平成30年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	木くず（木製パレット）
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	（これまでに実施した取組） 特にありません。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	木くず（木製パレット）
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t
	（今後実施する予定の取組） 特にありません。		

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（平成30年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	木くず（木製パレット）
	全処理委託量	147 t	343 t
	優良認定処理業者への処理委託量	8 t	0 t
	再生利用業者への処理委託量	131 t	343 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t
	（これまでに実施した取組） 特にありません。		



## (第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（平成30年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃アルカリ	廃油
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) 特にありません。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃アルカリ	廃油
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) 特にありません。		

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（平成30年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃アルカリ	廃油
	全処理委託量	34 t	80 t
	優良認定処理業者への処理委託量	34 t	80 t
	再生利用業者への処理委託量	34 t	80 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) 特にありません。		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	<b>【前年度（平成30年度）実績】</b>		
	産業廃棄物の種類	汚泥	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	
	(これまでに実施した取組) 特にありません。		
②計画	<b>【目標】</b>		
	産業廃棄物の種類	汚泥	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	
	(今後実施する予定の取組) 特にありません。		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	<b>【前年度（平成30年度）実績】</b>		
	産業廃棄物の種類	汚泥	
	全処理委託量	48 t	
	優良認定処理業者への処理委託量	41 t	
	再生利用業者への処理委託量	48 t	
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	
	(これまでに実施した取組) 特にありません。		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	木くず（木製パレット）
	全処理委託量	154 t	360 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	8 t	0 t
	再生利用業者への 処理委託量	138 t	360 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0 t	0 t
(今後実施する予定の取組)			
特にありません。			
※事務処理欄			

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃アルカリ	廃油
	全処理委託量	36 t	84 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	36 t	84 t
	再生利用業者への 処理委託量	36 t	84 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0 t	0 t
(今後実施する予定の取組)			
特にありません。			
※事務処理欄			

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	
	全処理委託量	50 t	
	優良認定処理業者への 処理委託量	43 t	
	再生利用業者への 処理委託量	50 t	
	認定熱回収業者への 処理委託量	0 t	
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0 t	
(今後実施する予定の取組)			
特にありません。			
※事務処理欄			

処理工程表

2019/6/28  
株式会社 ダイフク  
滋賀事業所

